

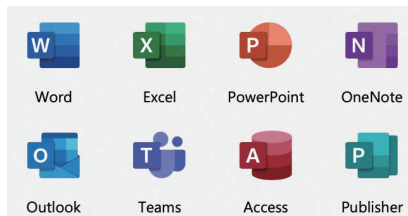
# パソコンいわくら教室新聞

パソコンでよく使うソフトの代表格といえは、ワード・エクセルなどの統合ソフトの「Office」ではないでしょうか。タイプが様々あり少しややこしいです。

## Officeというソフト

正式には「Microsoft Office」と

「Word (ワード)」、表計算の「Excel (エクセル)」、プレゼンテーションの「PowerPoint (パワーポイント)」、メールの「Outlook (アウトルック)」、メモやノート「OneNote (ワンノート)」、データベースの「Access (アクセス)」、カードなどレイアウトデザインの「Publisher (パブリッシャー)」の7種類の統合ソフトです。



その中でも組み合わせが3種類あり、すべて使える「365Personal」、ワード、エクセル、パワーポイント、アウトルックが使える「Home&Business」、その中でパワーポイントが除かれる「Personal」があります。市販のパソコンには「Personal」が付属している機種が多いですね。更にややこしいのが、買い取りのものと、サブスクリプション（月や年間で定額の使用契約を結ぶもの）があります。「365Personal」はサブスクリプションのみです。（最新バージョンは「2021」）

ソフトは一定期間でアップグレードされますが、買い取りのタイプですと、新しいバージョンが発売されたとしても、アップグレードされることはありません。それに、それぞれのバージョンには保守期限が設けられており「2021」は2026年10月まで、「2013」は来年の4月までです。「365Personal」では常に最新バージョンのものが使用でき、期限はありません。

「365Personal」には、困ったときの技術サポートや、ワードなどではAIを利用した文書チェック機能など、様々なサポートが付属します。更にクラウドストレージ（ネット上の保存場所）としてTBが用意されています。また、スマホやタブレットや他のパソコンなどにもインストールし、使うことができます。かなりお得なパッケージになっていると思います。新しくパソコンを購入するときは、検討し

## 新しい機能は？

てみましょう。

新しいOfficeは、デザインが刷新されています。ワード

ならブルー、エクセルならグリーン、タイトルバーでしたが、全体が白っぽくシンプルになっています。元に戻るボタンもホームリボンに移動し、ドキュメント内の文字列やヘルプを検索するボックスが配置されたり。

著作権フリーで使える画像やアイコンが用意されているのもありがたい機能。

ワードでは手書きができる「描画」機能も強化されています。（先月号参照）また、画面により集中できるように、文書部分以外が黒に変わる「フォーカス」機能が追加されています。

エクセルでは、今までの数式の常識が変わる「スピル」という機能が追加されています。それに伴い、新しい関数も追加されています。確実に今までより便利になりました。

### ↑スピル

この様にバージョンアップされ、どんな便利に使いやすく改良されていきます。できた当時とは、かなり改善され変わってきています。（Office95からバージョンは10代目になります）

新しい機能とサービスを使うならやはり「365Personal」一択ではなごうでしょうか。

	A	B	C	D	E
1	10		5		
2	20	10	30		
3	30	15	45		
4					
5					

範囲指定で計算すると、範囲に応じて式が自動生成

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

